

あきたサステナビリティスクール

秋田県に豊富な再生可能エネルギー源の利用技術を学べる

課程：履修証明プログラム（短時間）

年限：8カ月程度（月2回土曜日に実施）

定員：10名（主対象は企業の開発・製造技術者、行政職員、教育関係者。

秋田大の学生、一般も受講可能）

修了要件：**60時間以上**履修かつコース修了の認定

修了者：履修証明書を交付

目的：風力や地熱などの再生可能エネルギー源が豊富であり、鉱工業が盛んであった歴史をもつ秋田県において、持続的な開発目標（SDGs）の達成に必要な再生可能エネルギー利用と環境・資源リサイクルの基礎理論と応用技術などを修得させることで、秋田県の産業振興・環境教育など地域活性化に寄与できる人材の育成を目指します。

カリキュラム：再生可能エネルギー利用、環境・資源リサイクル工学の2分野で80時間程度
うち36時間は大学院の講義3単位分

実施体制：あきたサステナビリティスクール運営・評価委員会
（教員、学外委員（秋田県など））



文部科学省「**職業実践力育成プログラム**」(BP)（地方創生（地方活性化））に認定。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/1411849_00001.htm